

特別講義・憲法Ⅰ

科目ナンバリング PUL-311

選択 2単位

吉川 智志

1. 授業の概要(ねらい)

本授業は、主に公務員試験の受験を希望する学生、またはより実践的に憲法を学びたいという学生を対象としたものです。問題演習を通じて、「憲法Ⅰ・Ⅱ」等で扱われた基本的知識を復習しつつ、より発展的な内容を学んでいきます。「特別演習・憲法Ⅰ」では、主に「人権」を扱います。

一回の講義は、二つのパートに分かれています。前半のパート(60分程度)では、講義担当者が問題の解説講義を行います。後半のパート(30分程度)では、履修者が、前回に講義担当者が解説した問題の解説(プレゼンテーション)を行います。

2. 授業の到達目標

- ①各種国家試験、特に選択式試験に対応できる憲法の正確な知識を身につけること。
- ②法的な文章を正確に読解し、理解する能力を身につけること。
- ③法的な知識を、他人に伝えられるプレゼンテーション能力を身につけること。

3. 成績評価の方法および基準

期末試験(70%)、プレゼンテーション(30%)

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

前の回に配布する憲法(人権)に関する問題をといてくること。
また、プレゼンテーションの担当者は、その準備をしていくこと。

6. その他履修上の注意事項

「憲法Ⅰ・Ⅱ」の単位を取得済みであることが望ましい。
各自、大学卒業後の進路を考えた上で受講してください。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション(授業の進め方の説明)
- 【第2回】 人権の享有主体性・私人間効力(問題演習と解説講義)
- 【第3回】 幸福追求権(問題演習と解説講義)
- 【第4回】 平等原則(問題演習と解説講義)
- 【第5回】 思想・良心の自由(問題演習と解説講義)
- 【第6回】 信教の自由(問題演習と解説講義)
- 【第7回】 表現の自由①(問題演習と解説講義)
- 【第8回】 表現の自由②(問題演習と解説講義)
- 【第9回】 職業選択の自由(問題演習と解説講義)
- 【第10回】 財産権(問題演習と解説講義)
- 【第11回】 人身の自由(問題演習と解説講義)
- 【第12回】 選挙権(問題演習と解説講義)
- 【第13回】 社会権(問題演習と解説講義)
- 【第14回】 人権の総合問題(問題演習と解説講義)
- 【第15回】 まとめ